

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	平成27年3月10日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府八幡市八幡軸40-12	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 有限会社日本ウェルネス 代表取締役 真鍋 雄一郎

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築		
工事着工予定年月日		2015年 03月 31日		
工事完了予定年月日		2015年 09月 15日		
特定建築物 の概要	名 称	(仮称) 有限会社日本ウェルネス サービス付き高齢者向け住宅		
	所 在 地	京都府八幡市八幡月夜田3-1, 19		
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 4 階 地 下 階
	敷 地 面 積	1245.41平方メートル	高 さ	14.45メートル
	建 築 面 積	647.17平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	2350.26平方メートル ( 平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅		
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	2350.26平方メートル	
		物 品 販 売 業 を 営 む 店 舗 等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		CASBEE評価結果 B+ (BEE=1.1)		

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	① 第11条の2第1号ア該当木材等 3.01立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 3.01立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	庇の下地材、内装パシ化粧板の下地材
	府内産木材等の使用基準量	2.67立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	3.01立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	1183.43平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	① 太陽光	34356.4メガジュール
	② 風力	メガジュール
	③ 水力	メガジュール
	④ 地熱	メガジュール
	⑤ 太陽熱	メガジュール
	⑥ バイオマス	メガジュール
	⑦ その他 ( )	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	34356.4メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概 要
■ 外壁、屋根又は床の断熱		屋根、外壁にガラスウール等断熱材を計画
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽		窓はペアガラスを計画
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入		
■ 環境への負荷が少ない材料の利用		内装材はF☆☆☆☆を採用
<input type="checkbox"/> 節水型設備の設置		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用		
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		
■ 緑化の実施		約100㎡の緑地を計画(敷地面積の8%程度)
<input type="checkbox"/> その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。